

# 小野町高齢者保健福祉計画・小野町介護保険事業計画審議委員会

～計画の進捗状況について審議～



会議の様子

小野町高齢者保健福祉計画・小野町介護保険事業計画審議委員会を11月20日、役場会議室で行いました。同委員会は、小野町高齢者保健福祉計画および小野町介護保険事業計画(3年を1期として定める計画)の策定と進行管理に関する事項を審議するものです。

初めに委員の任期満了に伴う委嘱状の交付を行い、正副委員長の選出を経て議事に入りました。

会議では、委員会の設置要綱、平成20年度の介護サービス利用実績と介護保険特別会計決算状況、平成21年度の介護保険サービス計画と介護保険特別会計予算状況についてを議題とし、事務局から説明を行いました。訪問介護の利用状況や近隣町村に

おける小規模多機能型居宅介護の整備計画、介護保険料の未納状況、元気な高齢者のための取り組みなどについて質問や意見が寄せられました。審議の結果、この計画の進行管理に関して説明のとおり了承されました。委員は次の方々です。(敬称略)

●委員長

佐藤 次男(再任)  
(民生委員協議会長)

●副委員長

吉田 昭二(再任)  
(特別養護老人ホームこまち荘施設長)

●委員

藤井 文夫(再任)  
(公立小野町地方総合病院院長)

松本 正義(新任)  
(薬剤師・オノヤ薬局)

村上 剛(新任)  
(グループホームさくらんぼ仲町管理者)

佐藤 光重(再任)  
(第1号被保険者代表)

佐藤 美子(再任)  
(町民の代表者)

草野 紀(新任)  
(町民の代表者・日赤奉仕団すみれ会会長)

委嘱期間は、平成21年11月1日から平成24年10月31日までの3年間です。

◆問い合わせ

健康福祉課  
721-0934

## 消防団啓発活動・広報用機材を整備

財団法人自治総合センターでは、宝くじの普及・広報を図るため消防団活動に対して助成事業を行っています。

町では、この宝くじの助成金を活用し消防団活動の啓発・広報用の機材として液晶プロジェクター、スクリーン、ワイヤレスアンプ、システムなどを購入しました。

今後この機材を活用して、毎年9月に実施する小野町総合防災訓練や消防団の会議・研修で利用していくほか、幼児や小中学生を対象とした火災予防映画教室や、地域住民の方を対象とした予防消防の広報活動などを行いたいと考えています。

購入した機材は表のとおりです。

購入機材	個数
ワイヤレスアンプ	1台
ワイヤレスマイク	3本
アンプ用チューナーユニット	1式
スピーチ用マイク	2本
マイクスタンド	2本
ワイヤレスメガホン	1台
メガホン用チューナーユニット	1式
液晶プロジェクター	1台
ポータブルスクリーン	1台
DVDプレーヤー内蔵ビデオデッキ	1台
プラズマテレビ	1台
デジタルカメラ	2台



液晶プロジェクターを利用した消防団会議



ワイヤレスメガホン



ワイヤレスアンプ



宝くじは  
豊かさ築く  
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。